

日興ブラジル株式ファンド ＜愛称 情熱の国＞

追加型投信／海外／株式

交付運用報告書

第14期（決算日2023年9月25日）

作成対象期間（2022年9月27日～2023年9月25日）

第14期末（2023年9月25日）	
基準価額	10,480円
純資産総額	1,403百万円
第14期	
騰落率	9.0%
分配金（税込み）合計	0円

（注）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

（注）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

＜運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法＞
右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「日興ブラジル株式ファンド」は、2023年9月25日に第14期の決算を行ないました。

当ファンドは、主として、ブラジルの株式に実質的に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なってまいりました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

<652830>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

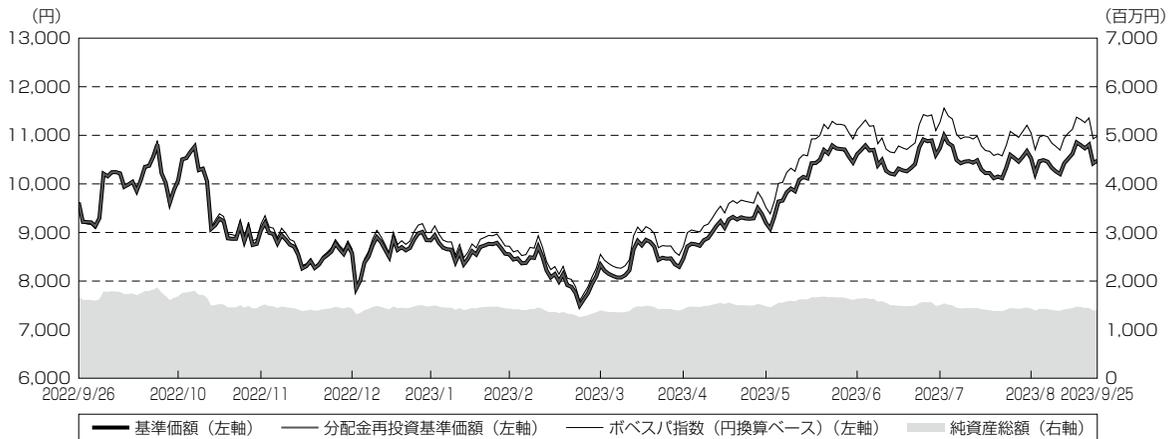
お知らせ

当ファンドは、2024年9月24日に信託期間が終了し、償還を迎える予定です。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2022年9月27日～2023年9月25日)



期首：9,618円
 期末：10,480円 (既払分配金(税込み)：0円)
 騰落率：9.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびボベスパ指数(円換算ベース)は、期首(2022年9月26日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) ボベスパ指数(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、ブラジルの株式に実質的に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・バリュエーション(価値評価)面において、ブラジル株式が極端に割安であったこと。
- ・政府の歳出上限規制に代わる新税制の概要が発表されたため、今後数年間の歳出に見通しが立ったことで、投資家が落ち着きを取り戻したこと。
- ・物価上昇ペースの鈍化を背景としたブラジル中央銀行(BCB)の利下げ見通しが、イールドカーブ(利回り曲線)を低下させ、その結果企業の資本コストにプラスの影響を与えたこと。
- ・マクロシナリオが改善するなかで、格付け会社2社がブラジルの格付けや見通しを上方修正したこと。

<値下がり要因>

- ・中国の経済活動の回復が期待外れだったことや、米国の金融引き締めが継続したため、全般的にリスク資産が選好されなかったこと。
- ・ルラ大統領が2022年の大統領選挙で勝利した後、拡張的な財政政策を志向し、インフレ抑制を目的に政策金利を高い水準で保っているＢＣＢを批判したこと。また、かつての民営化や、近年同国で実施された自由化改革の重要な点について、見直す意向を表明する演説を繰り返したこと。
- ・ＢＣＢが政策金利を非常に高い水準に維持したため、投資家から株式市場が敬遠されたこと。
- ・新しい財政の枠組みに対応するため、法人税の変更などによる税負担の増加が懸念されたこと。

1 万口当たりの費用明細

(2022年9月27日～2023年9月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 172	% 1.843	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(82)	(0.878)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(82)	(0.878)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供などの対価
(受託会社)	(8)	(0.088)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	15	0.160	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(15)	(0.160)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	4	0.046	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式)	(4)	(0.046)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	48	0.518	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(42)	(0.448)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資 金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用等)	(5)	(0.057)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
(その他)	(1)	(0.009)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	239	2.567	
期中の平均基準価額は、9,339円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

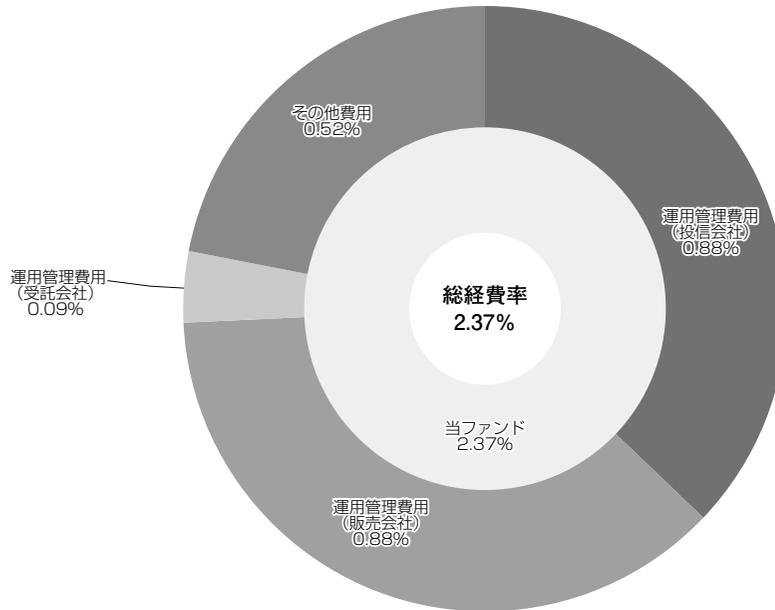
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)**○総経費率**

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.37%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

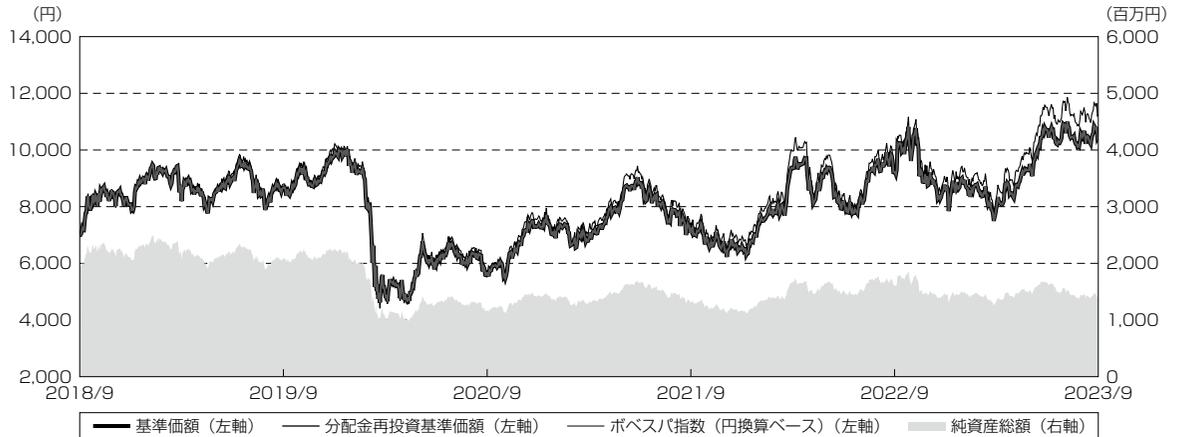
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2018年9月25日～2023年9月25日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびボVESPA指数(円換算ベース)は、2018年9月25日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2018年9月25日 決算日	2019年9月24日 決算日	2020年9月24日 決算日	2021年9月24日 決算日	2022年9月26日 決算日	2023年9月25日 決算日
基準価額 (円)	6,953	8,609	5,713	7,403	9,618	10,480
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	23.8	△33.6	29.6	29.9	9.0
ボVESPA指数(円換算ベース)騰落率 (%)	—	25.6	△33.3	31.6	28.7	14.1
純資産総額 (百万円)	1,931	2,066	1,187	1,365	1,682	1,403

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算当日との比較です。
- (注) ボVESPA指数(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。
参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しているものです。

投資環境

(2022年9月27日～2023年9月25日)

(株式市況)

ブラジルの代表的な株価指数であるボベスパ指数は上昇しました。当期間において、ブラジルレアルは対アメリカドルおよび対円で上昇し、円ベースでのボベスパ指数も上昇しました。株式市場については、期間の前半は上値の重い展開となりましたが、後半は上昇基調が続きました。

(為替市況)

期間中における円／ブラジルレアル相場は、右記の推移となりました。

円／ブラジルレアルの推移

**当ファンドのポートフォリオ**

(2022年9月27日～2023年9月25日)

(当ファンド)

当ファンドは、「ブラジル・ストック・マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(ブラジル・ストック・マザーファンド)

ポートフォリオの構築にあたっては、トップダウン分析も考慮しつつ、徹底したボトムアップによる個別企業調査に基づいて銘柄の選定を行ないました。当期間においては、参考指数に対し情報技術セクターをオーバーウェイトとした一方、エネルギーセクターをアンダーウェイトとしました。

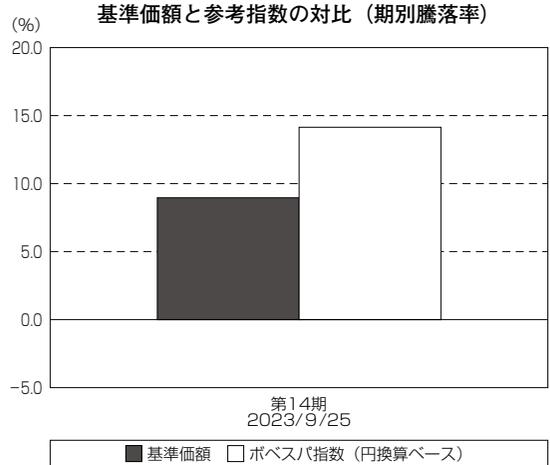
主に、エネルギーセクターのアンダーウェイトがマイナスに影響しました。また、素材セクターにおける銘柄選択がマイナスに影響した一方、一般消費財・サービスセクターにおける銘柄選択がプラスに寄与しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。

(2022年9月27日～2023年9月25日)



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税込み) 込みです。

(注) ボブスバ指数 (円換算ベース) は当ファンドの参考指数です。

分配金

(2022年9月27日～2023年9月25日)

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第14期
	2022年9月27日～ 2023年9月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,242

(注) 対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「ブラジル・ストック・マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(ブラジル・ストック・マザーファンド)

ブラジルでは、金融緩和の具体的な進展はありましたが、財政問題が再び浮上しており、政府の歳入を拡大させるよう行政に圧力がかかっています。同時に、これらの政策の可決に対する議会の抵抗が政局をより複雑にしました。そういった意味で、政治的なノイズや新しい税制措置の導入検討などにより、市場のボラティリティ（変動性）の上昇が予想されます。世界的な流動性不足のシナリオに税制改革に関連する不確実性が加わることで、これまでブラジル証券取引所の流動性を支えてきた海外からの資金流入が減少するかもしれません。とはいえ、ブラジル企業の株価は引き続き魅力的な水準にあると考えています。

引き続き、金融セクターの組入れを最も高くしています。また、参考指数対比では情報技術や一般消費財・サービスセクターをオーバーウェイトとしています。これらの銘柄は、バリュエーション面では依然として魅力的であり、2024年の利益成長に対する良好な見通しも株価を下支えしています。一方、素材セクターは金融セクターにつぐ組入比率ですが、エネルギーセクターとともに参考指数対比では最も重要なアンダーウェイト・ポジションのひとつです。コモディティ関連企業の株価のバリュエーションは、現在の商品価格の水準を考慮すると明らかに割安であると考えていますが、関係する商品価格の動向に大きく左右されます。そのため、先進国経済のハードランディングの可能性があるなかにおいては、より不安定な動きとなる可能性があると考えています。また、これらの企業はブラジル株式市場の主な上昇材料である利下げの恩恵を受けることが少ないことは言うまでもありません。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

お知らせ

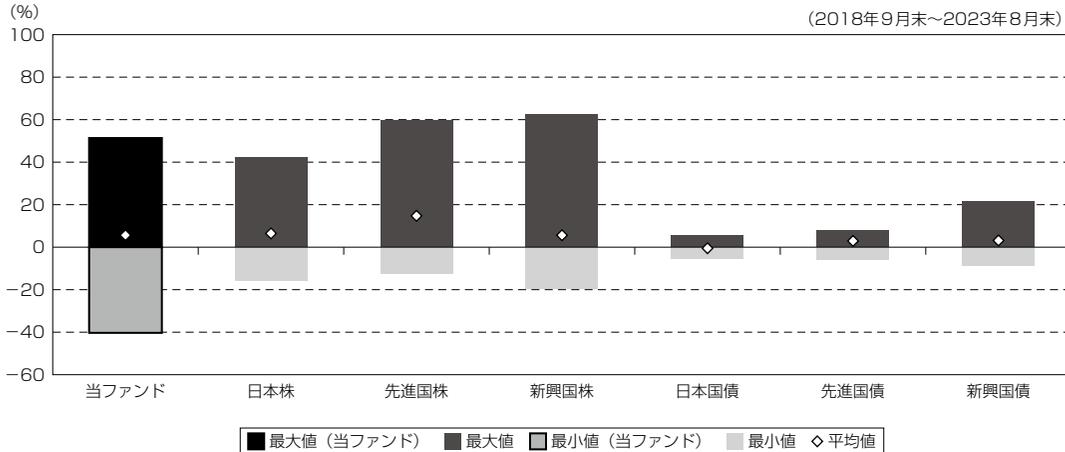
2022年9月27日から2023年9月25日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2009年12月21日から2024年9月24日までです。	
運用方針	主として「ブラジル・ストック・マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	日興ブラジル株式ファンド	「ブラジル・ストック・マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	ブラジル・ストック・マザーファンド	ブラジル企業が発行する金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
運用方法	ブラジルの株式に実質的に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。大型株式だけでなく、中小型株式などを含めた幅広い投資対象から組入銘柄を選定します。原則として、為替ヘッジは行ないません。	
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	51.3	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値	△40.3	△16.0	△12.4	△19.4	△5.5	△6.1	△ 8.8
平均値	5.6	6.5	14.8	5.6	△0.5	2.9	3.2

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2018年9月から2023年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込)

先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス (配当込、円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ヘッジなし、円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドの参考指数について

●ボベスパ指数 (円換算ベース)

ボベスパ指数とは、サンパウロ証券取引所の上場銘柄のうち、流動性の高い銘柄群で構成される、ブラジルを代表する株価指数です。同指数の (円換算ベース) とは、公表指数をもとに円換算したものです。

指数について

●東証株価指数 (TOPIX、配当込) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。●MSCI-KOKUSAIインデックス (配当込、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる日興アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。●FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。●JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ヘッジなし、円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2023年9月25日現在)

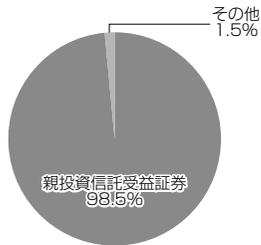
○組入上位ファンド

銘柄名	第14期末
ブラジル・ストック・マザーファンド	98.5%
組入銘柄数	1銘柄

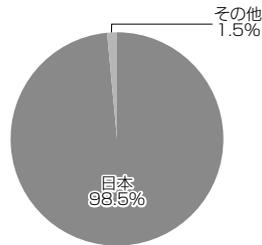
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

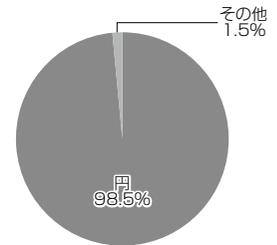
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

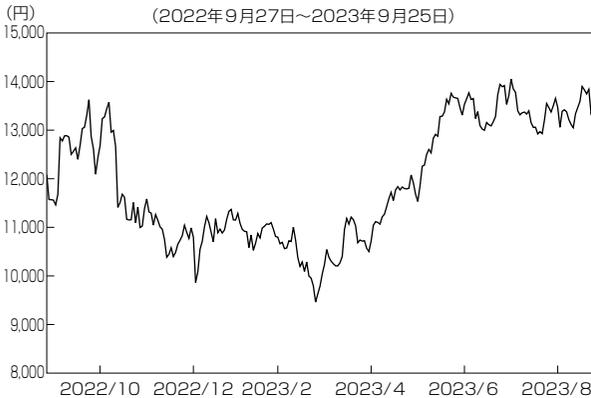
項目	第14期末
	2023年9月25日
純資産総額	1,403,142,193円
受益権総口数	1,338,866,776口
1万口当たり基準価額	10,480円

(注) 期中における追加設定元本額は136,923,907円、同解約元本額は547,211,345円です。

組入上位ファンドの概要

ブラジル・ストック・マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年9月27日~2023年9月25日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	19 (19)	0.162 (0.162)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	5 (5)	0.046 (0.046)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	55 (54)	0.464 (0.454)
(そ の 他)	(1)	(0.009)
合 計	79	0.672

期中の平均基準価額は、11,826円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2023年9月25日現在)

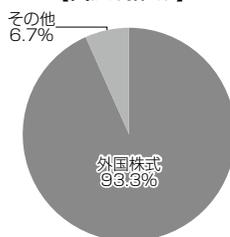
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
					%
1	VALE SA	素材	ブラジルレアル	ブラジル	12.5
2	PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR	エネルギー	ブラジルレアル	ブラジル	7.6
3	PETROBRAS - PETROLEO BRAS	エネルギー	ブラジルレアル	ブラジル	4.8
4	ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	銀行	ブラジルレアル	ブラジル	4.5
5	LOCALIZA RENT A CAR SA	運輸	ブラジルレアル	ブラジル	3.8
6	VALE SA-SP ADR	素材	アメリカドル	ブラジル	3.3
7	BANCO DO BRASIL S.A.	銀行	ブラジルレアル	ブラジル	3.2
8	BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	金融サービス	ブラジルレアル	ブラジル	3.1
9	BANCO BRADESCO SA-PRF	銀行	ブラジルレアル	ブラジル	3.0
10	EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	公益事業	ブラジルレアル	ブラジル	3.0
	組入銘柄数		42銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

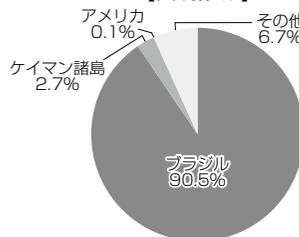
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

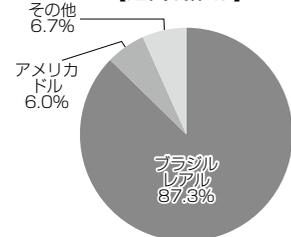
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。